

主な内容

2～5面

- ・新型コロナウイルス感染症関連
- ・一般質問
- ・常任委員会審査報告
- ・特別委員会中間報告

6・7面

- ・第2回臨時会

8面

- ・議決結果一覧

令和2年第2回定例会

令和2年度府中市一般会計補正予算を可決

37議案を審議

このたびは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大からの経済の回復、新たな生活様式の確立など、社会全体が大きな課題を抱える中で、市議会において重大な不祥事が発覚し、市民の皆さまに多大なご迷惑とご心配をおかけいたしましたことを、心からお詫び申し上げます。

議員一人ひとりが襟を正し、一日も早く市民の皆さまからの信頼を回復できるよう努めてまいりますので、今後ともより良い市政運営のためにお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

府中市議会議長 横田 実

市議会議員不祥事に関する経緯

- 6月2日 臼井克寿議員及び村木茂議員が公契約関係競売入札妨害容疑により逮捕される
- 6月5日、10日、15日、18日 各会派の代表者による協議を進める
- 6月23日 臼井克寿議員及び村木茂議員から辞職願が提出される
- 6月23日 臼井克寿議員及び村木茂議員が起訴されたとの報せが入る
- 6月24日 本会議において辞職が許可される
- 6月24日 本会議において市民の信頼回復と再発防止に向けた決意を表明するため、「府中市議会の信頼回復と再発防止に努めることを誓う決議」が全会一致で可決される

閉会以降も各議員が不祥事を重く受け止めるとともに、高い倫理的義務が課せられていることを改めて自覚するため、再発防止策の検討組織を立ち上げ、引き続き多角的に検討することとした。

(関連記事6面)

今定例会で、市長から令和2年度一般会計補正予算(第3号)の議案が提出され、定例会初日の本会議で、採決の結果、全会一致で可決されました。

補正額は、歳入・歳出それぞれ14億966万5千円となり、これによって2年度一般会計予算総額は、132億4800万5千円となりました。

今回の補正予算は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、本市が取り組むべき対策について、第2弾として取りまとめ、計上されました。

第2弾の対策として、新型コロナウイルス感染症緊急対応方針に基づく5つの柱である生活支援対策、経済支援対策、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策、市立小・中学校の臨時休校などに伴う学習支援対策、相談機能・情報発信の強化に沿って、多岐にわたる事業を実施いたします。

(関連記事2面)

意見書(要旨)

◎医療機関の経営危機に対する財政支援の強化を求める意見書

新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、令和2年4月7日から実施されていた緊急事態宣言が解除されたが、第2波、第3波の感染拡大も予想され、長期戦を見据えた対策が求められている。ところが、感染拡大の防止と感染症患者の治療を担ってきた医療機関が深刻な経営危機に陥っており、財政的保障の裏付けがないままでは、コロナ禍による収益悪化によって医療機関が次々に倒産しかねない現状である。

医療機関の経営危機を開するためには、日本医師会が求めている全医療機関に対して診療報酬を前年水準の概算払いで支払うなど、医療機関が経営を維持できる十分な支援に拡大するなどあらゆる手立てを尽くすことが必要である。

よって、本市議会は、国会及び政府に対し、医療機関に対する財政支援を強化するよう、強く要望する。

決議

◎府中市議会の信頼回復と再発防止に努めることを誓う決議

令和2年6月2日、本市発注の工事2件で、市職員が官製談合防止法違反容疑で逮捕されるとともに、市議会議員2名が公契約関係競売入札妨害容疑で逮捕されるに至った。

市民の負託を受け、模範

を示すべき市議会議員が逮捕されるという事態は、市政及び市議会に混乱を招き、市及び市議会の信用を著しく失墜させた。

本市議会としては、行政を監視する機関としての役割を果たすことができなかった今回の事態の重大さを真摯に受け止め、このような不祥事の要因となった市職員と議員との関係性についても厳しく検証しなければならぬ。そのために捜査・司法機関に対して、調査及び原因究明に全面的な協力を行うとともに、将来にわたり二度とこうした不祥事を起こすことがないよう再発防止を検討する機関を設置し、市民に信頼される議会運営と改善に努め、全議員が一人となり再発防止と信頼回復に全力で取り組まなければならない。

よって、本市議会は、議員一人ひとりが責任の重さを自覚し、襟を正すとともに、市民の負託に応え、信頼回復に努めるため、本決議を尊重し、これを遵守することを誓うものである。

人事議案

定例会最終日の本会議に市長から農業委員会委員の任命の同意を求める議案、固定資産評価審査委員会委員の選任の同意を求める議案、人権擁護委員候補者の推薦の同意を求める議案が提出され、次の方々が同意されました。

農業委員会委員

市川 耕作 氏(70歳)
伊藤 久夫 氏(68歳)
小林 茂 氏(68歳)

榎本 重雄 氏(51歳)

菊池 伸明 氏(47歳)

小牧 直子 氏(69歳)

平田 佳子 氏(67歳)

志水 清隆 氏(79歳)

千金 千詠 氏(59歳)

筒井 敏彦 氏(74歳)

石川 孝治 氏(72歳)

石坂 成雄 氏(56歳)

大室 正行 氏(71歳)

岡田 正宏 氏(68歳)

澤井 正氏(69歳)

住崎 岩衛 氏(64歳)

高木 一郎 氏(60歳)

戸井田 昭次 氏(69歳)

堀江 甚貴 氏(52歳)

松村 昌治 氏(55歳)

岡田 奈穂 氏(43歳)

人権擁護委員候補者
藤澤 弥生 氏(68歳)

臼井議員が辞職

令和2年6月24日の定例会の本会議において、臼井克寿議員から、一身上の理由で辞職したいとの申出があり、許可されました。

村木議員が辞職

令和2年6月24日の定例会の本会議において、村木茂議員から、一身上の理由で辞職したいとの申出があり、許可されました。

加藤議員が辞職

令和2年6月30日に、加藤雅大議員(自由民主党市議会)から、一身上の理由で辞職したいとの申出があり、許可されました。

同議員は平成23年に初当選し、議会運営委員会委員長、建設環境委員会委員長及び市庁舎建設特別委員会委員長を歴任しました。